

記者発表資料
令和3年1月5日

所 属	大垣市総務部契約管財課
担 当	課長：高木、対策官：大角、主幹：宮島、影山
連 絡 先	0584-81-4111（内線2312）、0584-47-7439

新庁舎南玄関・シンボルモニュメント完成記念式典について

1 趣 旨

市制100周年記念施設として、平成29年度から整備を進めてきた新庁舎は、令和3年3月に南玄関及び第1来庁者駐車場が完成し、供用を開始します。また、第1来庁者駐車場には、公募により決定した新庁舎シンボルモニュメント「翔」（しょう）が設置されます。さらに、矢橋六郎氏没後30年を記念して制作を進めてきた『矢橋六郎大理石モザイク作品集』が完成するなど、新庁舎に関する市制100周年記念事業が一区切りを迎えます。

これを記念して、「新庁舎南玄関・シンボルモニュメント完成記念式典」を開催するとともに、あわせて「矢橋六郎大理石モザイク作品集完成記念絵画展」を開催します。

2 新庁舎南玄関・シンボルモニュメント完成記念式典

(1) と き

令和3年3月28日（日）13:30～14:15【45分】

(2) と ころ

大垣市役所・第1来庁者駐車場 及び 庁舎南玄関

(3) 主な内容

オープニングアトラクション、主催者あいさつ、来賓祝辞、シンボルモニュメント除幕、制作者による作品紹介、南玄関くす玉割り

(4) 参加予定者

新庁舎シンボルモニュメント制作者、寄附者、市議会議員、新庁舎シンボルモニュメント審査委員会委員、新庁舎建設市民懇話会委員、新庁舎建設基本構想策定委員会委員、矢橋六郎マーブルモザイク作品集制作懇話会委員、工事関係者ほか 約100人

3 矢橋六郎大理石モザイク作品集完成記念絵画展

(1) と き

令和3年3月28日(日)～4月2日(金) 9:00～17:00

※ 初日(3月28日)は、完成記念式典終了後に開始

(2) と ころ

大垣市役所・1階 多目的スペース

(3) 主な内容

本市が所蔵する矢橋六郎氏の絵画展示、『矢橋六郎大理石モザイク作品集』のパネル展示及び映像上映

4 参考／新庁舎シンボルモニュメント「翔」

(1) 概 要

大垣らしさを感じさせる新たなランドマークとして建設を進めている新庁舎の敷地内に、市民に末永く愛されるシンボルモニュメントを制作・設置するため、平成30年度に、その作品案を全国から広く募集しました。この結果、41作品の応募があり、審査委員会及び市民アンケートを経て、最優秀作品を決定しました。

(2) 作 品 名

翔(しょう)

(3) 作品サイズ

高さ3.8m×幅・奥行き4.0m

(4) デザインイメージ

子どもたちが未来へ誇らしく飛翔する姿を表現している。



(5) 制作者

高野 眞吾 氏(彫刻家・愛知県小牧市在住)

(6) 制作費の寄贈者

イビデン(株)、(株)大垣共立銀行、セイノーホールディングス(株)、太平洋工業(株)

5 参考／矢橋六郎大理石モザイク作品集

(1) 概 要

平成30年度、市制100周年及び矢橋六郎氏の没後30年を契機に、学識経験者や文化関係者等の方々に構成する「矢橋六郎マーブルモザイク作品集制作懇話会」を設置し、郷土が誇る芸術家である矢橋氏のモザイク作品集の制作を進めてまいりました。

作品集では、全国にある矢橋氏のモザイク壁画を紹介し、その魅力を解説するとともに、その歴史的経緯や社会的意義に触れることで、モザイク壁画の文化的価値を高め、貴重な文化財として後世に引き継がれていくきっかけになることをねらいとしています。

(2) 制作部数等

1,000部（A4版縦・カラー、156ページ）

(3) 主な内容

- ・ 全国にある矢橋六郎氏が手掛けたモザイク壁画の写真と解説（94作品収録）
- ・ 大垣市庁舎のモザイク壁画「西濃の四季」の移設記録
- ・ 矢橋六郎氏を語る座談会の記録 等

(4) 制作費の寄贈者

矢橋大理石㈱